

県立中央博物館連携事業トークイベント

# 「バラの図鑑が できるまで」

大作 晃一 (自然写真家)

御巫 由紀 (中央博物館自然誌・歴史研究部  
資料管理研究科長)

斎木 健一 (中央博物館分館海の博物館分館長)

2021年

**10月31日** (日) 13:30~15:30

事前予約が必要です

会場 **千葉県立中央博物館講堂 & オンライン配信**

千葉市中央区青葉町955-2 (青葉の森公園内)

TEL : 043-265-3111

**中央博物館**

定員 : 70人

申込締切 : 10月17日(日)

博物館の入場料が必要です

**オンライン配信**

定員 : 100人

申込締切 : 10月24日(日)

無料です

※いずれも9月30日(木) 申込受付開始

◆ 登壇者紹介 ◆

○ 大作晃一(おおさく こういち)

自然写真家。流山市出身。きのこや植物の写真を独自の方法で撮影。白バックで撮影されたバラの写真は高い評価を博し、被写体全面にピントがあった深度合成と呼ばれる方法で撮影された写真も、多くの図鑑に掲載されている。

『見つけて楽しむきのこワンダーランド 森の休日4』(山と溪谷社 2004)

『花 小学館の図鑑NEO 19』(小学館 2014)

『きのこの呼び名事典』(世界文化社 2015)

『美しき小さな雑草の花図鑑』(山と溪谷社 2018)

『くらべてわかる貝殻』(山と溪谷社 2021)

○ 御巫由紀(みかなぎ ゆき)

県立中央博物館自然誌・歴史研究部資料管理研究科長。専門分野は、植物分類学(種子植物)。研究テーマは、房総丘陵の自然(植物学)、バラ属種間交雑種の研究、バラの花の香りの研究等。特別展「バラのすべて」では、プロジェクトリーダー、11月14日の講座「バラの歴史」の講師を務める。

『魅惑のオールドローズ図鑑』(世界文化社 2018)

『野ばらハンドブック』(文一総合出版 2019)

『花葉38号』(花葉会 2019)に「Making of『野ばらハンドブック』」を掲載。

<http://www.kayokai.net/kayo/38.html>

○ 斎木健一(さいき けんいち)

県立中央博物館分館海の博物館分館長。専門分野は、古植物学・植物学・理科教育。研究テーマは、千葉県の植物相、中生代の植物、植物同定法。県内各地の高等学校を回り生物準備室などに残されている古い標本も調査している。1800冊もの図鑑を個人で所有し、図鑑の紹介者としても活躍中。

『植物 講談社の動く図鑑MOVE』(講談社 2014)

申込先：千葉県立中央博物館

- 1 県立中央博物館ホームページ 受付フォーム  
<http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>
- 2 往復はがき、またはFAX  
千葉県立中央博物館 行事申込係あて  
〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2  
FAX：043-266-2481  
記載項目：行事名／住所／氏名／年齢または学年／  
連絡先電話番号またはFAX番号／連絡先メールアドレス
- 3 県立中央博物館の受付カウンターで直接
- 4 県立中央図書館カウンターで直接



- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対策を取ったうえで行事を開催させていただきます。
- ・新型コロナウイルスや自然災害等への対応により、やむを得ず行事の内容に変更が生じたり、中止となる場合がございます。
- ・申込者以外の参加や付き添いはご遠慮ください(家族やグループで申込まれる場合は、参加希望される方全員についてお書きください)。
- ・入館に際してのお願いについては県立中央博物館ホームページをご覧ください。